

ちよつといし話

～ 結納の作法～

最近では儀礼の簡略化が進み、礼節教育の場が失われてきた結果、その影響が神佛にまで及んでしまった観がします。少しずつ元に戻さないと大変な事に成ると思いますので、今回は相続にとって一番大切な儀式である、結婚に関しまして、特に大切な**氏神様**に対しての運び、結納の作法について、お話致します。

- 1、**男性**の方から本人が御神酒一升、お米二升を持参し、女性方の氏神様（親元とは限りません）へ女性方の仲人様が案内をして参拝に行きます。
- 2、拝殿にて持参した品を供えて、二礼二拍手し、私は住所〇〇にて〇〇氏子中の者です。両親の氏名、本人の続柄（何男）、氏名、生年月日、の者です。と自己紹介を神様に声を以って申し上げます。
- 3、次に、今回こちらの氏子中、女性の住所、両親の名前、本人の続柄（何女）、氏名、生年月日の女性との婚姻の約束が調いましたので御神前に報告に参じました。結婚の儀は〇年〇月〇日、〇〇式場にて挙行さして戴きます。以上の通りで御座いますので結納の儀、納受して戴けます様、お願い申し上げます。以上、声をもって口上を述べて下さい。
- 4、読経：心経を五巻読誦し、二礼、二拍手、一礼し、お供えの御神酒は持ち帰ります。お米は神主様が住持して見えたら、供えたままにしておいて

下さい。

- 5、**女性**の方から本人が御神酒一升、お米二升を持参して、男性方の氏神様（親元とは限りません）へ男性方の仲人が案内をして参拝に行きます。
- 6、拝殿に持参した品を御供えして、二礼二拍手し、女性の住所〇〇で、〇〇氏子中の者です。両親の氏名、本人の続柄（何女）、本人の氏名、生年月日の者です。と自己紹介を神様に声を以って申し上げます。
- 7、次に、今回こちらの氏子中、男性の住所、両親の氏名、本人の続柄（何男）、氏名、生年月日の男性との婚姻の約束が調いましたので御神前に報告に参じました。結婚の儀は〇〇年〇〇月〇〇日、〇〇式場にて挙行さして戴きます。以上の通りで御座いますので、結納の儀、納受して戴けます様、お願い申し上げます。以上、声を以って口上を述べて下さい。
- 8、読経：心経五巻読誦し、二礼、二拍手、一礼し、お供えの御神酒は持ち帰ります。禰宜様不在の時は御米も持ち帰ります。
- 9、両神社の御下がり（お神酒二升）にて祝膳を囲み結婚式儀の運びについて取り決めを調える談合をします。以上にて結納の儀は終わりです。
- 10、これ即ち、天神、人間、地神の儀式の運びです。

粛々として行って下さい。これにて結婚式儀を待つのみなり。

善入院油掛地藏尊